

皆さんの地域で

音読教室を



始めてみませんか？

▶大好評!「あたまイキイキ音読教室」

「あたまイキイキ音読教室」は、昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。県立図書館では、音読の技術にこだわらず、みんなで一緒にワイワイ楽しむスタイルで、参加者の皆さんから喜ばれています。

一人暮らしで
声を出すことが少ないので
うれしい!

昔を思い出して
なつかしかった!

参加者同士で
話ができることも
楽しみ!

県内に広がる音読

- 市町村の図書館や公民館でも、(鳥取市、倉吉市、伯耆町など)
音読教室を開催されるところが増えています!

・頭も心もイキイキ!
・誰でも、気軽に!
・コミュニティ作りにも!

声に出して読むことで、脳の活性化が期待できるとも言われています。

————— (『脳と音読』川島隆太、安達忠夫共著より)

特別な技術は必要なく、どなたでも気軽に始めることができるのも魅力のひとつです。

音読教室をサポートします

図書館、公民館、健康教室で!

? 音読教室ってどんなもの…

鳥取県立図書館の
「音読教室」が体験できます!

鳥取県立図書館で行うあたまイキイキ音読教室 (毎月第4木曜日 10:45~11:45、2:15~3:15) に参加してください。市町村や団体で行う研修会にも「音読教室サポーター」を派遣しますので、一度体験してみてください。

? 音読教室を始めたいが不安…

「音読教室サポーター」を
派遣します!

新たに音読教室を始める市町村図書館などに「音読教室サポーター」を派遣します。県立図書館のホームページに、以前の音読教室で使用した本のリストやプログラムも掲載しています。

1. 進行役を決めて、メンバーを集めよう！

公民館講座や
健康教室、福祉施設
にもオススメ

まず、音読教室の進行役を決め、参加者を集めます。

進行役には、特別な資格はいりません。参加者と楽しく会が進められる方なら誰でもできます。楽しい雰囲気を進めるためには、参加人数は10人前後が適しています。

2. 読むテキストを決めよう！

県立図書館では、今まで「昔話」「詩」「論語」「鳥取県の民話」など、さまざまなテキストを読んできました。

時には、
わらべうたや
童謡も♪

- 季節や最近の話題に合ったもの
- 2回目以降であれば、参加者の皆さんからの要望も参考にしたテキスト選び

選んだテキストは、一度声に出して読んでみて、読むのにかかる時間や読みづらい箇所を確認しておく、当日の進行がスムーズです。

※テキストはどうしたらいいの？

県立図書館で使用した本のリストは、県立図書館のホームページに掲載しています。本については、お近くの図書館にご相談ください。

文学作品や歌など、著作権のある作品は、無断でコピーして配ることができませんが、著作権の切れた文学作品は、ウェブサイト「青空文庫」(<http://www.aozora.gr.jp/>)から入手することができます。



3. 会の進め方

基本的には参加者の皆さんで一斉に声を出して読みます。

1時間程度で5作品・テーマくらいが適当です。量の多い本は、数ページだけ読むこともできます。

「読み間違えたらどうしよう」「遅れたらどうしよう」と不安に思われている方もご安心ください。

難しいと思われる
本はまず進行役が
1回読みます

読むスピードや
読めない漢字を
確認します

ページごとにそろ
って読み始められ
るよう、「さん、は
い」と声をかけます

のどが渴いてくる
ので、各自のペース
でこまめに水分補
給しましょう

◎県立図書館のホームページには、音読教室のマニュアルを掲載しています。
お困りの際はお気軽に県立図書館にご相談ください！

お問い合わせ先

鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町 101

TEL 0857-26-8155 FAX 0857-22-2996

<http://www.library.pref.tottori.jp/>